

学校経営推進費 事業計画書

1. 事業計画の概要

実施課程名	全日制の課程
取り組む課題	生徒の自立支援
評価指標	・中退者0をめざす ・授業アンケート「授業内容に、興味・関心を持つことができたと感じている」の項目について4段階の数値を3.5ptまで向上させる。
計画名	「みんなで卒業プロジェクト」

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画の 中期的目標	1 学力の向上（学ぼうとする力の育成） （1）本校生徒にとって『授業のユニバーサルデザイン化』『楽しい授業』『規律ある授業』が行えるように、教員の授業力を向上させる。 ウ ICTを活用し、授業改善と業務軽減を行う。 （3）生徒一人ひとりの進路目標に合った学力（それぞれの学力）を育成する。 ア 義務教育段階の学力習得を目的とした茨田検定（振返り学習）・「基礎教養講座」や、習熟度別授業、補習などの内容を充実させる。		
事業目標	「ICTを使った授業改善」を進め生徒のやる気を引き出し、平成28年度の中退者45名を3年後に0名にする。また、年度末の成績不振による留年者を0名にする。（平成28年度は22名）具体的には「授業のユニバーサルデザイン化」や、「茨田検定」でICTを取り入れ、基礎学力の向上をめざす。また、本校で増加傾向にある外国籍の生徒も含めたすべての生徒がわかりやすいICTを使つてのユニバーサルデザインの授業の充実を図る。 授業アンケート「授業内容に、興味・関心を持つことができたと感じている」の数値を3.5ptまで向上させる。（平成28年度3.26pt）		
取組みの概要	導入・整備する 設備・物品	液晶プロジェクター（普通教室）、掛け金具、設置工事費、無線画像転送装置（各階）、HDMIケーブル	
	取組内容	前年度	プロジェクターを使用した、ユニバーサルデザイン授業の公開授業を国語・理科で実施。（11月・1月） また、初任者を中心としたユニット研修では、国語・社会・英語で、プロジェクターを使った研究授業を実施（9月） 他の科目も含めて授業力向上研修にてプレゼンテーションを行った。（1月）
		初年度	「茨田検定解説教材作成PT」を立ち上げ、茨田検定の解答・解説時にICTを使い興味関心を持たせ、基礎学力を向上させる（～8月）。9月より茨田検定の時間で運用を開始する。 外国籍の生徒が授業を理解できるようなUD教材を研究する（必要に応じて外国語訳を挿入するなど）（11月） 「茨田検定解説教材作成PT」により、教材の振返りを行う。（3月）
		2年目	「茨田検定解説教材作成PT」を従来からある「茨田検定係」に移行し、解説教材の改善を行う。 ユニットグループで、プロジェクターを使用した研究授業（9月）を行うとともに、教員の授業力向上研修で、事例発表会を行い（1月）プロジェクターを使用した授業の可能性を広げる。
	3年目	ユニットの研究授業（9月）、授業力向上研修（1月）は継続する。 既存の茨田検定係を中心に教材の振返りを行う。（3月）	
取組みの 主担・実施者	取組みの主担：「みんなで卒業プロジェクトチーム」 取組みの実施者：全教員の8割以上を予定		
成果と評価 検証方法	初年度	・中退者を前年度の50%減少させる。また、年度末の成績不振での留年者を50%減少させる。 ・授業アンケート「授業内容に、興味・関心を持つことができたと感じている」の項目について4段階の数値を3.3ptまで向上させる。	
	2年目	・中退者を初年度の50%減少させる。年度末の成績不振での留年者を50%減少させる。 ・授業アンケート「授業内容に、興味・関心を持つことができたと感じている」の項目について4段階の数値を3.4ptまで向上させる。	
	3年目	・中退者を0名にする。また、年度末の成績不振での留年者を0名にする。 ・授業アンケート「授業内容に、興味・関心を持つことができたと感じている」の項目について4段階の数値を3.5ptまで向上させる。	

3. 事業費

事業費総額	3,974,400	円
-------	-----------	---

積算内訳

科目(節)	番号	内訳	1年目	2年目	3年目	単価	数量	金額
1 報償費	1							
	2							
	3							
							小計	
2 旅費	1							
	2							
	3							
							小計	
3 消耗需用費	1	無線画像転送装置				¥16,000	3	¥48,000
	2	消費税(8%)						¥3,840
	3							
							小計	¥51,840
4 維持需用費	1							
	2							
	3							
							小計	
5 役務費	1							
	2							
	3							
							小計	
6 委託料	1							
	2							
	3							
							小計	
7 使用料 及び賃借料	1							
	2							
	3							
							小計	
8 備品購入費	1	壁面型超短焦点プロジェクター一式(設置工事等含む)				¥227,000	16	¥3,632,000
	2	消費税(8%)						¥290,560
	3							
	4							
							小計	¥3,922,560
9 工事請負費	1							
	2							
	3							
							小計	
10 負担金・補助 及び交付金	1							
	2							
	3							
							小計	
							合計	¥3,974,400

積算内訳